

田村市指定有形民俗文化財

にいだてはちまんじんじゃ さんがく
新館八幡神社の算額



明治11（1878）年に最上流和算家 佐久間庸軒門下4名により八幡神社に奉納された縦65 $\frac{1}{2}$ 寸×横145 $\frac{1}{2}$ 寸の算額です。

庸軒自筆の奉題序文は下記のとおりです。

夫如算法者則六芸之一、而今日為有用也、故庶方之君子莫謂不学者焉、茲吾子等能勤抽於古今、以与他方之政事無異也、諸專不失例、而君臣父子之愛敬親意厚、以家内近隣和樂、以富榮祭事觀樂、無謂乎禁謬也、諸誠重於神德、朝夕与務未異也、猶誓神願此道之盛者則有攸与門弟子等之篤厚也、説以述額序、云而。

明治十一寅歲九月

庸軒佐久間續印